

昭和 24 年の開園以来 75 年が経過した。この間の子どもを取り巻く環境は大きく変化し、それにもとない入所理由も複雑かつ多様化している。開園後に子供の家から社会に巣立っていった児童、あるいは家庭等に復帰した児童は合計 1,049 名に及んでいる。

平成 28 年に児童福祉法が大幅に改正され、権利の主体者をより明確に児童と位置付けられた。さらに令和4年6月の同法の改正における児童福祉分野でこどもの権利擁護と自立支援が強化されることとなった。

子供の家では児童福祉法や子どもの権利条約の理念のもと、平成 28 年 12 月に策定した子供の家の運営理念、運営目標に基づき児童の最善の利益のために、養育及び自立支援に取り組んできた。

◎令和6年度事業計画に掲げた重点目標に対する主な取り組み

(1) 児童の権利擁護

- ① 権利擁護に関する研修に参加し、養育の質の向上に努めた。また、専門職が参加した支援会等を積極的に行い、児童の権利擁護について確認し、自立に向け協議を重ねた。
- ② 意見箱の設置や、学期ごとにブロック単位で職員と児童が話合う機会を設けることで、児童の声を反映させる環境整備に努めた。

(2) 児童の養育・支援

心理療法担当職員・家庭支援専門相談員・個別対応職員・自立支援担当職員等の専門職を配置し、それぞれが連携し各児童に応じた専門的な支援を行った。

◆医療的ケア

- 医療的ケア対象児童数 20 名
- 全児童延べ受診者数 736 名
- 主な医療機関 医療センター・高知大学医学部附属病院・愛宕病院
療育センター・細木病院等

◆心理療法

- 心理療法対象児童数 10 名
- 年間延べ実施日数 324 日
- 1日当たり平均実施時間 1時間

◆被虐待児個別対応職員の活動状況

- 個別対応対象児童数 4名
- 個別対応年間実施日数 70 日
- 1日当たり平均実施時間 30 分

◆中学・高校等を卒業した者の進路状況(令和6年度)

進学先		就職先	
【高 校】			
丸の内高校	1名	県内農業関係	1名
高知農業高校	2名		
高知高等学院	1名		

(3) 家庭支援と自立支援の強化

- ① 社会福祉士の資格を持つ職員等2名を家庭支援専門相談員として配置し、体制の充実を図るとともに、関係機関と連携し家庭支援に取り組んだ。
- ② こどもの自立支援に向けて自立支援担当職員とブロック(ユニット)職員等が積極的に連携を図り、それぞれの課題解決を図った。
- ③ 自立支援担当職員・家庭支援専門相談員が連携しながら施設退所者の状況を把握し、アフターケアの充実に努めた。

(4) 事故防止と危機管理

- ① 防災マニュアル・BCP を随時見直すとともに、年間避難訓練計画に基づき火災、地震、津波を想定し、様々な形で避難訓練や消火訓練を実施した。
- ② 定期的に備蓄食料等の点検を行い、地域の避難所としての役割を果たすため、日頃より積極的に地域活動に参加し、地域との関係を深めた。
- ③ 防災対策マニュアル・BCP をもとに、南海トラフ大地震が起きた際の対応について研修を行い、地震時の各職員の役割について確認を行った。

(5) 家庭的養育の推進

より家庭的な養育を目指し、小規模グループケアを6ブロックとするとともに、各ブロックに専任職員を3名配置し、地域分散化・高機能化、多機能化を見据え職員のスキルアップに取り組んだ。

(6) 関係機関連携と地域支援

- ① 地域の地縁組織や関係機関との連携のもと、地域の子育て支援のニーズや情報の収集に努めた。
- ② 10 自治体と業務委託の契約を締結し、ショートステイの受け入れを行った。

(7) 職員の資質と施設運営の向上

- ① 階層別研修や専門職研修へ積極的に職員が参加し、スキル、キャリアアップを図った。
- ② 職員会、ケース検討会等の各種会議を適宜行い情報の共有化を図り、施設運営の向上に努めた。

◆各種研修会等への参加状況

- 中四国養協関係 3回／3名 ○県養協関係 5回／8名
- 各種専門研修 7回／7名 ○県・市社協関係 2回／3名
- その他 6回／8名
- 園内研修(防災・感染症・AED・虐待防止研修・新任職員研修など)

◆実習生の受け入れについて

○社会福祉士相談援助実習 4名

(高知県立大学3名、美作大学1名)

○保育実習 16名

(高知大学・高知福祉専門学校・高知学園短大・うぐるす保育教育学院 他)

○里親実習 8名

○介護等体験 1名(高知県立大学)

◆年度別児童・職員数

各年度3月31日現在

年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
定員(暫定)	70名(53名)	70名(52名)	70名(52名)	70名(51名)	70名(50名)
在籍児童数	44名	41名	44名	42名	39名
職員数 (臨時・パート含む)	38名	38名	38名	41名	38名

◆令和6年度 月別児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	42	42	40	39	39	39	39	39	39	40	40	39
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
退所	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3

◆学年別児童数

令和7年3月 31 日現在

就 学 前			小 学 校						中 学 校			高 校			そ の 他	計
	3歳未満	3歳以上	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年		
男	0	1	4	1	3	4	2	1	0	1	1	4	3	1	0	26
女	1	2	0	0	1	0	0	2	1	1	3	1	1	0	0	13
計	1	3	4	1	4	4	2	3	1	2	4	5	4	1	0	39

* 令和6年度末自立生活援助事業対象者 4名

◆入所主訴理由別児童数

令和7年3月 31 日現在

入所理由	人 数	構成比
養育困難	8	20%
身体的虐待	9	24%

心理的虐待	7	17%
性的虐待	0	0%
ネグレクト	15	39%
合 計	39	100%

◆一時保護委託の状況(受託先:児童相談所)

項 目	利用実人員	延べ利用人員	延べ利用日数
令和6年度	1名	1名	33日
令和5年度	0名	0名	0日
令和4年度	3名	3名	101日

◆子育て支援短期利用事業(契約先:高知市・南国市・安芸市・土佐市・室戸市・いの町
なはり町・佐川町・田野町・日高村)

項 目	利用実人員	延べ利用人員	延べ利用日数
令和6年度	2名	2名	13日
令和5年度	6名	6名	13日
令和4年度	5名	5名	32日

◆令和6年度 主要な年間行事

- 4月 小・中学校家庭訪問
- 5月 子どもの日(園内バイキング)
- 6月 輪抜け祭
- 7月 梅の実会来園
- 8月 ぶどう狩り(寄贈に変更)
- 9月 内科検診、バーベキュー招待
- 10月 インフルエンザ予防接種(1回目)
- 11月 インフルエンザ予防接種(2回目)、中央ライオンズみかん狩り招待
- 12月 市長サンタ来園、クリスマスバイキング
- 7/1月 正月・新年夕食会(各ブロックで対応)
- 3月 退園祝い外食
- 通年 「散髪奉仕団・風」による散髪奉仕(毎月第4月曜日)
- 高知FD試合招待、子ども劇場招待、その他の招待行事
- ※日帰りキャンプは雨天により中止し園庭バーベキューに変更